

# 決 算 審 査 資 料

別表1

## 業務実績並びにすう勢表

区 分	単位	28年度	27年度	26年度	26年度を100とするすう勢比率		備 考
					28年度	27年度	
給水区域内人口	人	110,419	110,355	110,675	99.8	99.7	年度末現在給水区域内人口
給水人口	人	110,103	110,039	110,412	99.7	99.7	年度末現在給水人口
給水普及率	%	99.7	99.7	99.8	99.9	99.9	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$
給水戸数	戸	44,634	44,103	44,810	99.6	98.4	年度末現在給水戸数
配水量	m <sup>3</sup>	15,001,825	15,091,959	15,016,368	99.4	100.5	年間総配水量
有収水量	m <sup>3</sup>	13,517,613	13,427,977	13,248,311	102.0	101.4	年間総有収水量
配水能力	m <sup>3</sup>	58,300	58,300	58,300	100	100	一日配水能力
配水管延長	m	856,632	853,067	851,110	100.6	100.2	年度末現在総延長(口径75mm管以上)
職員数	人	33	31	33	100	93.9	年度末現在職員数
配水量1m <sup>3</sup> 当たり に対する直接原価	円	67.63	65.99	67.27	100.5	98.1	$\frac{\text{原水及び浄水費} + \text{配水及び給水費}}{\text{総配水量}}$
配水量1m <sup>3</sup> 当たり に対する原価	円	144.02	142.50	146.50	98.3	97.3	$\frac{\text{営業費用(受託給水工事費除く)}}{\text{総配水量}}$
配水量1m <sup>3</sup> 当たり に対する総原価	円	159.61	158.56	164.19	97.2	96.6	$\frac{\text{総費用(受託給水工事費除く)}}{\text{総配水量}}$

別表2-1 損益計算書（収益の部）並びにすう勢表

(単位：円、%)

区 分	金 額			26年度を100とする すう勢比率	
	28年度	27年度	26年度	28年度	27年度
1 営業収益	2,294,269,706	2,236,785,530	2,018,260,004	113.7	110.8
(1) 給水収益	2,277,867,217	2,219,542,986	2,008,364,809	113.4	110.5
(2) 受託給水工事収益	3,063,000	3,948,000	3,639,000	84.2	108.5
(3) その他営業収益	13,339,489	13,294,544	6,256,195	213.2	212.5
2 営業外収益	413,428,943	393,836,036	278,631,756	148.4	141.3
(1) 受取利息	2,369,874	4,371,277	4,144,655	57.2	105.5
(2) 他会計繰入金	66,595,496	66,595,496	0	—	—
(3) 長期前受金戻入	258,010,958	196,086,463	198,232,756	130.2	98.9
(4) 雑収益	86,452,615	126,782,800	76,254,345	113.4	166.3
3 特別利益	120,363,165	2,434,334	41,738,748	288.4	5.8
(1) 過年度損益修正益	1,028,399	95,753	4,586,143	22.4	2.1
(2) その他特別利益	119,334,766	2,338,581	37,152,605	321.2	6.3
総収益	2,828,061,814	2,633,055,900	2,338,630,508	120.9	112.6

別表2-2 損益計算書（費用の部）並びにすう勢表  
 (単位：円、%)

区 分	金 額			26年度を100とする すう勢比率	
	28年度	27年度	26年度	28年度	27年度
1 営業費用	2,160,525,573	2,150,621,881	2,199,903,571	98.2	97.8
(1) 原水及び浄水費	764,543,808	774,512,036	790,481,207	96.7	98.0
(2) 配水及び給水費	250,086,260	221,421,189	219,734,732	113.8	100.8
(3) 業 務 費	128,892,079	128,513,189	136,609,408	94.4	94.1
(4) 総 係 費	83,010,947	128,597,871	81,210,307	102.2	158.4
(5) 島しょ部水道事業費	30,511,214	29,458,867	32,788,088	93.1	89.8
(6) 減価償却費	873,131,798	813,331,922	826,959,566	105.6	98.4
(7) 資産減耗費	30,349,467	54,786,807	112,120,263	27.1	48.9
2 営業外費用	180,915,449	189,920,604	196,568,410	92.0	96.6
(1) 支払利息	179,007,768	187,636,451	192,559,097	93.0	97.4
(2) 雑支出	1,907,681	2,284,153	4,009,313	47.6	57.0
3 特別損失	52,933,290	52,371,906	69,023,855	76.7	75.9
(1) 過年度損益修正損	3,162,029	2,600,645	5,203,542	60.8	50.0
(2) その他特別損失	49,771,261	49,771,261	63,820,313	78.0	78.0
総費用	2,394,374,312	2,392,914,391	2,465,495,836	97.1	97.1

別表3-1 貸借対照表(資産の部)並びにすう勢表

(単位:円、%)

区 分	金 額			26年度を100とする すう勢比率	
	28年度	27年度	26年度	28年度	27年度
1 固 定 資 産	20,450,875,265	19,920,110,886	19,825,850,442	103.2	100.5
(1) 有 形 固 定 資 産	19,897,209,909	19,862,570,498	19,763,515,022	100.7	100.5
ア 土 地	498,075,752	498,136,892	498,136,892	99.9	100
イ 立 木	9,030,000	9,030,000	9,030,000	100	100
ウ 建 物	265,337,289	272,457,584	246,983,341	107.4	110.3
エ 構 築 物	17,381,863,042	17,192,715,957	17,099,235,836	101.7	100.5
オ 機 械 及 び 装 置	1,677,364,806	1,636,451,005	1,679,874,651	99.9	97.4
カ 車 両 運 搬 具	8,197,774	9,934,958	11,032,114	74.3	90.1
キ 工 具 器 具 及 び 備 品	31,512,249	34,865,801	29,733,676	106.0	117.3
ク 建 設 仮 勘 定	25,828,997	208,978,301	189,488,512	13.6	110.3
(2) 無 形 固 定 資 産	53,665,356	57,540,388	62,335,420	86.1	92.3
ア 水 利 権	53,665,356	57,540,388	62,335,420	86.1	92.3
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	500,000,000	0	0	—	—
ア 投 資 有 価 証 券	500,000,000	0	0	—	—
2 流 動 資 産	2,157,480,044	2,522,706,584	2,575,796,193	83.8	97.9
(1) 現 金 預 金	1,698,407,271	2,065,738,134	1,745,439,958	97.3	118.4
(2) 未 収 金	459,072,773	456,968,450	430,732,235	106.6	106.1
(3) 有 価 証 券	0	0	399,624,000	—	—
資 産 合 計	22,608,355,309	22,442,817,470	22,401,646,635	100.9	100.2

別表3-2 貸借対照表（負債及び資本の部）並びにすう勢表

(単位：円、%)

区 分	金 額			26年度を100とする すう勢比率	
	28年度	27年度	26年度	28年度	27年度
1 固 定 負 債	8,639,345,002	8,777,299,263	8,815,676,684	98.0	99.6
(1) 企 業 債	8,512,691,295	8,638,030,398	8,712,464,051	97.7	99.1
(2) 引 当 金	126,653,707	139,268,865	103,212,633	122.7	134.9
2 流 動 負 債	921,589,091	870,330,520	959,068,445	96.1	90.7
(1) 企 業 債	425,339,103	424,433,653	415,985,994	102.2	102.0
(2) 未 払 金	379,196,668	268,181,990	362,963,868	104.5	73.9
(3) 引 当 金	18,636,075	18,112,403	19,115,398	97.5	94.8
(4) その他流動負債	98,417,245	159,602,474	161,003,185	61.1	99.1
3 繰 延 収 益	5,223,235,024	5,404,688,997	5,476,544,325	95.4	98.7
(1) 長期前受金	5,223,235,024	5,404,688,997	5,476,544,325	95.4	98.7
4 資 本 金	5,247,456,544	5,015,077,794	4,793,986,914	109.5	104.6
(1) 自己資本金	5,247,456,544	5,015,077,794	4,793,986,914	109.5	104.6
5 剰 余 金	2,576,729,648	2,375,420,896	2,356,370,267	109.4	100.8
(1) 資本剰余金	9,383,404	9,383,404	9,383,404	100	100
(2) 利益剰余金	2,567,346,244	2,366,037,492	2,346,986,863	109.4	100.8
負債資本合計	22,608,355,309	22,442,817,470	22,401,646,635	100.9	100.2

別表4-1

## 経営分析表（業務分析）

区分	算式	28年度	27年度	26年度
供給単価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	円/m <sup>3</sup> 168.51	円/m <sup>3</sup> 165.29	円/m <sup>3</sup> 151.59
給水原価	$\frac{\text{総費用}-\text{特別損失}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$	円/m <sup>3</sup> 149.45	円/m <sup>3</sup> 159.70	円/m <sup>3</sup> 165.93
販売価格	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託給水工事収益}}{\text{有収水量}}$	円/m <sup>3</sup> 169.50	円/m <sup>3</sup> 166.28	円/m <sup>3</sup> 152.07
総販売価格	$\frac{\text{総収益}-\text{受託給水工事収益}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$	円/m <sup>3</sup> 185.23	円/m <sup>3</sup> 181.19	円/m <sup>3</sup> 161.29
配水管使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管総延長}}$	m <sup>3</sup> /m 16.1	m <sup>3</sup> /m 16.3	m <sup>3</sup> /m 16.2
固定資産使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m <sup>3</sup> /万円 7.5	m <sup>3</sup> /万円 7.6	m <sup>3</sup> /万円 7.6
職員1人当たりの給水人口	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人 4,078	人 4,402	人 4,089
職員1人当たりの給水量	$\frac{\text{有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m <sup>3</sup> 500,652	m <sup>3</sup> 537,119	m <sup>3</sup> 490,678
職員1人当たりの営業収益	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託給水工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円 84,860	千円 89,314	千円 74,616

別表4-2

## 比率分析表

分析項目		算式	単位	比率		
				28年度	27年度	26年度
構成比率	固定資産構成比率	固定資産／総資産×100	%	90.5	88.8	88.5
	固定比率	固定資産／自己資本×100	%	156.7	155.7	157.0
財務比率	現金比率	現金預金／流動負債×100	%	184.3	237.4	182.0
	総資本回転率	(営業収益－受託給水工事収益)／平均総資本	回	0.1	0.1	0.1
回転率	自己資本回転率	(営業収益－受託給水工事収益)／平均自己資本	回	0.2	0.2	0.2
	流動資産回転率	(営業収益－受託給水工事収益)／平均流動資産	回	1.0	0.9	0.7
	総資本利益率	当年度純利益／平均総資本×100	%	1.9	1.1	△0.6
収益率	純利益対総収益率	当年度純利益／総収益×100	%	15.3	9.1	△5.4
	総収支比率	総収益／総費用×100	%	118.1	110.0	94.9
	収益成長率	(当期収益額／前年度同期収益額－1)×100	%	7.4	12.6	9.4

(注)算式に用いた用語は、次のとおりである。

- (1) 総資産＝固定資産＋流動資産＋繰延資産
- (2) 総資本＝資本＋負債
- (3) 自己資本＝資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益
- (4) 平均＝(期首＋期末)×1/2

\*ただし、平成26年度に限り、期首とは会計基準の見直しに伴う移行仕訳をしたもの

- (5) 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- (6) 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- (7) 収益額＝総収益



## 比 率 分 析 表 説 明

**【構成比率】**（構成部分の全体に対する関係を表すものである。）

- 1 固定資産構成比率は、総資産に対する固定資産の占める割合で、大であれば資本が固定化の傾向にあるといえる。

**【財務比率】**（貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。）

- 1 固定比率は、固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
- 2 現金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、200%以上が理想値とされている。

**【回転率】**（企業の活動性を示すもので、これらの比率は大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。）

- 1 総資本回転率は、企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。
- 2 自己資本回転率は、自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。
- 3 流動資産回転率は、企業の流動資産の回転を示す指標である。

**【収益率】**（収益と費用とを対比して企業の営業活動の成果を表わすもので、その比率は大きいほど良好である。）

- 1 総資本利益率は、企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。
- 2 純利益対総収益率は、総収益のうち最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。
- 3 総収支比率は、総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の相対的な関係を示すものである。
- 4 収益成長率は、当期収益と前年度収益を対比したものである。